

# 新潟市の財政状況

花開く活力、  
広がる笑顔、  
政令市新潟



新潟市  
City of Niigata

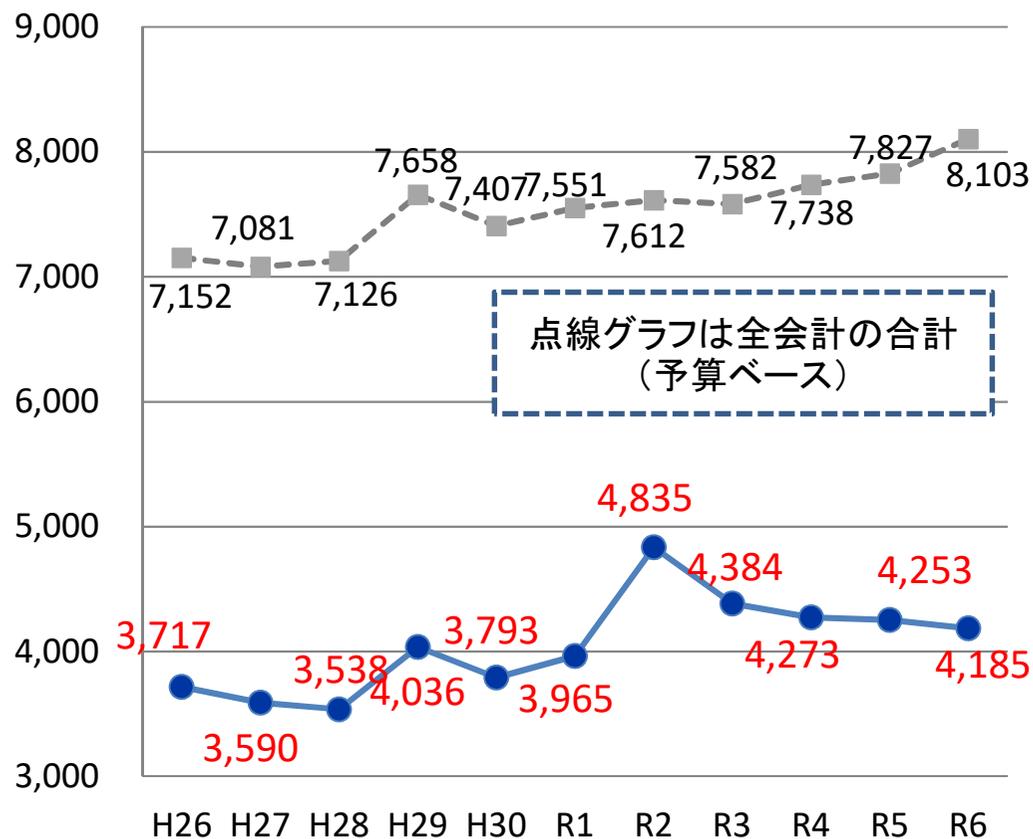
# ① 一般会計歳出規模



花開く活力、  
広がる笑顔、  
政令市新潟

## 一般会計等歳出規模(億円) ※H26-R5決算ベース R6当初予算ベース

(億円,万人)



### <コメント>

- ・R2年度:特別定額給付金支給(785億円)により増
- ・R3年度以降も新型コロナ対策・物価高騰対策、令和6年能登半島地震の影響により増

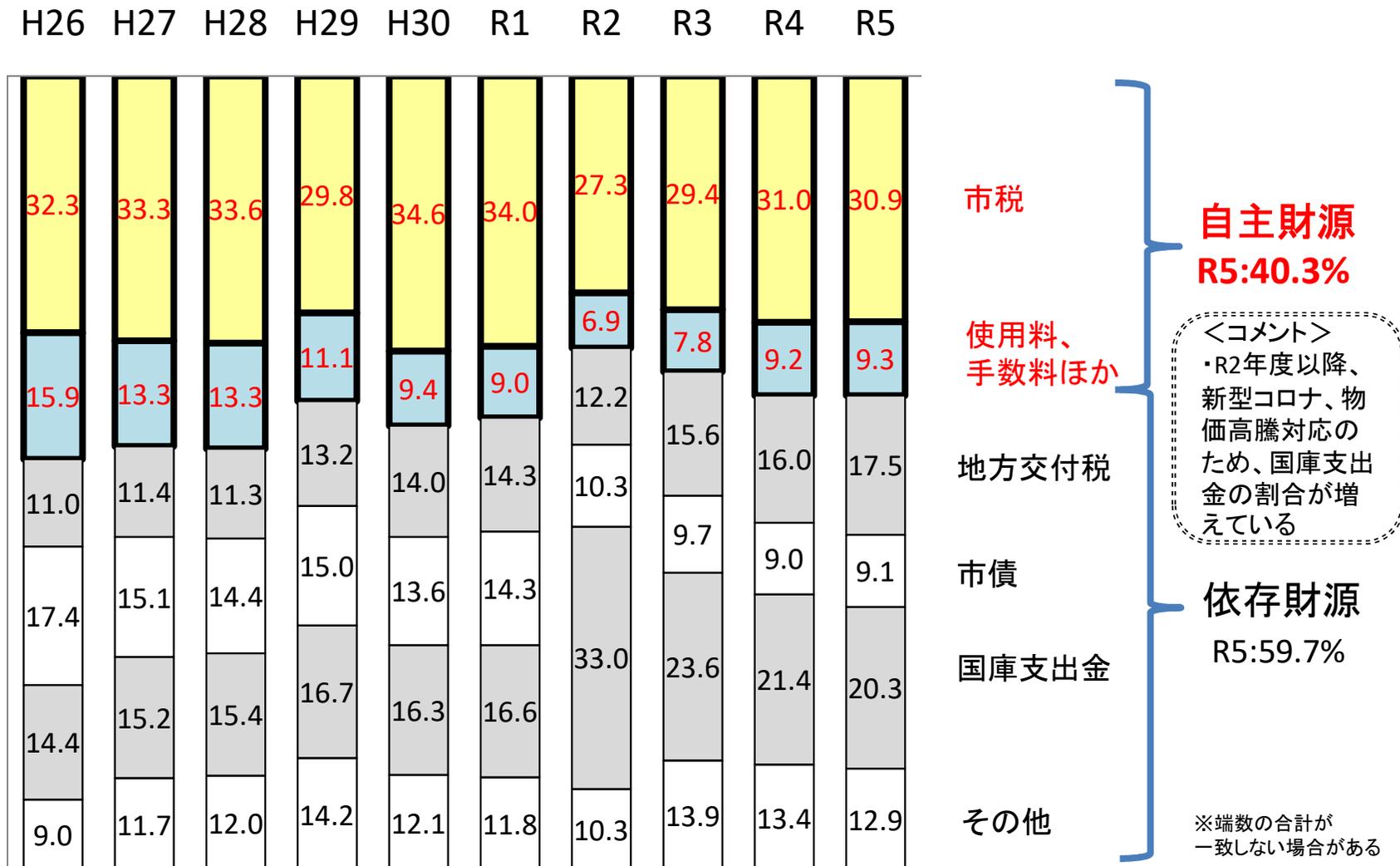
	団体名	R6当初予算	人口
1	大阪市	20,167	276
2	横浜市	19,156	375
3	名古屋市	14,853	230
4	札幌市	12,417	196
5	福岡市	10,825	159
6	京都市	9,514	138
7	神戸市	9,057	150
8	川崎市	8,712	153
9	さいたま市	7,120	135
10	広島市	6,845	118
11	仙台市	6,481	107
12	北九州市	6,279	92
13	千葉市	5,094	98
14	堺市	4,675	82
15	<b>新潟市</b>	<b>4,185</b>	<b>77</b>
16	熊本市	4,014	73
17	浜松市	3,963	79
18	岡山市	3,856	70
19	静岡市	3,535	68
20	相模原市	3,415	72

## ② 歳入構成比の推移



花開く活力、  
広がる笑顔、  
政令市新潟

### 一般会計歳入構成比の推移(決算ベース %)

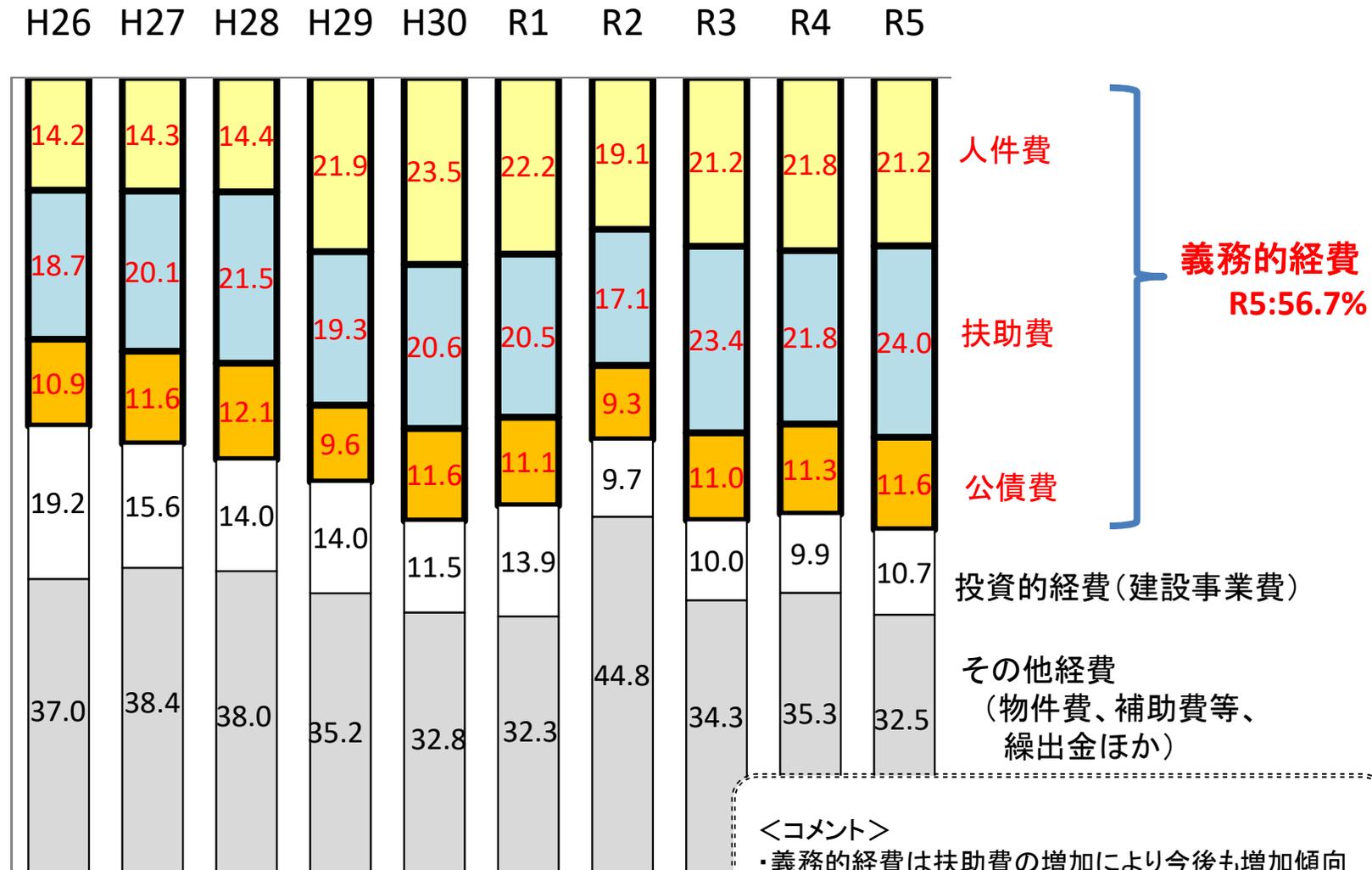


### ③ 歳出構成比の推移



花開く活力、  
広がる笑顔、  
政令市新潟

## 一般会計歳出構成比の推移（決算ベース %）



# ④ 財政力指数



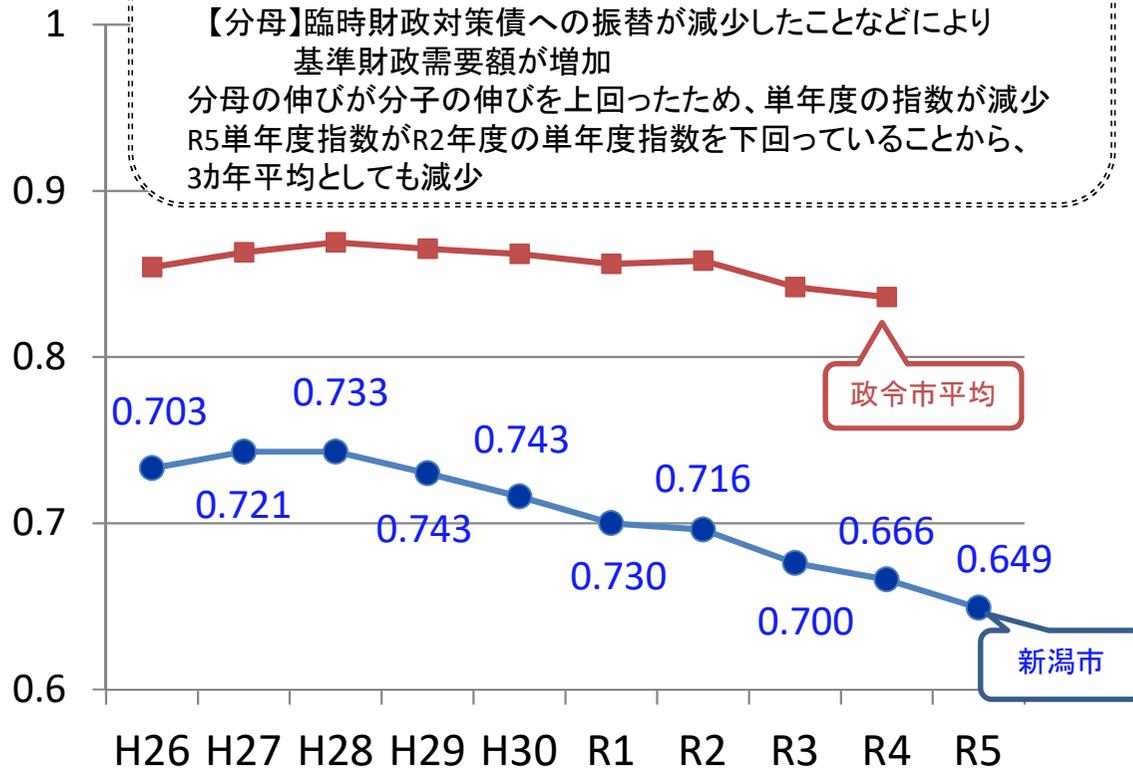
花開く活力、  
広がる笑顔、  
政令市新潟

## 財政力指数 0.649 (R5決算)

自治体が標準的な行政サービスを行うための収入を自らまかなえる割合  
 (基準財政収入額) ÷ (基準財政需要額) 1を超えれば交付税不交付団体

<コメント>

・R5年度は、  
 【分子】市税の増などにより基準財政収入額が増加  
 【分母】臨時財政対策債への振替が減少したことなどにより  
 基準財政需要額が増加  
 分母の伸びが分子の伸びを上回ったため、単年度の指数が減少  
 R5単年度指数がR2年度の単年度指数を下回っていることから、  
 3年平均としても減少



	団体名	R4財政力指数	人口
1	川崎市	1.02	153
2	名古屋市	0.98	230
3	さいたま市	0.96	135
4	横浜市	0.95	375
5	大阪市	0.92	276
6	千葉市	0.91	98
7	仙台市	0.89	107
8	福岡市	0.88	159
8	静岡市	0.88	68
10	相模原市	0.85	72
	政令市平均	0.84	—
11	浜松市	0.83	79
12	京都市	0.81	138
12	広島市	0.80	118
14	堺市	0.78	82
15	神戸市	0.77	150
15	岡山市	0.76	70
17	札幌市	0.72	196
18	北九州市	0.70	92
18	熊本市	0.70	73
20	新潟市	0.67	77

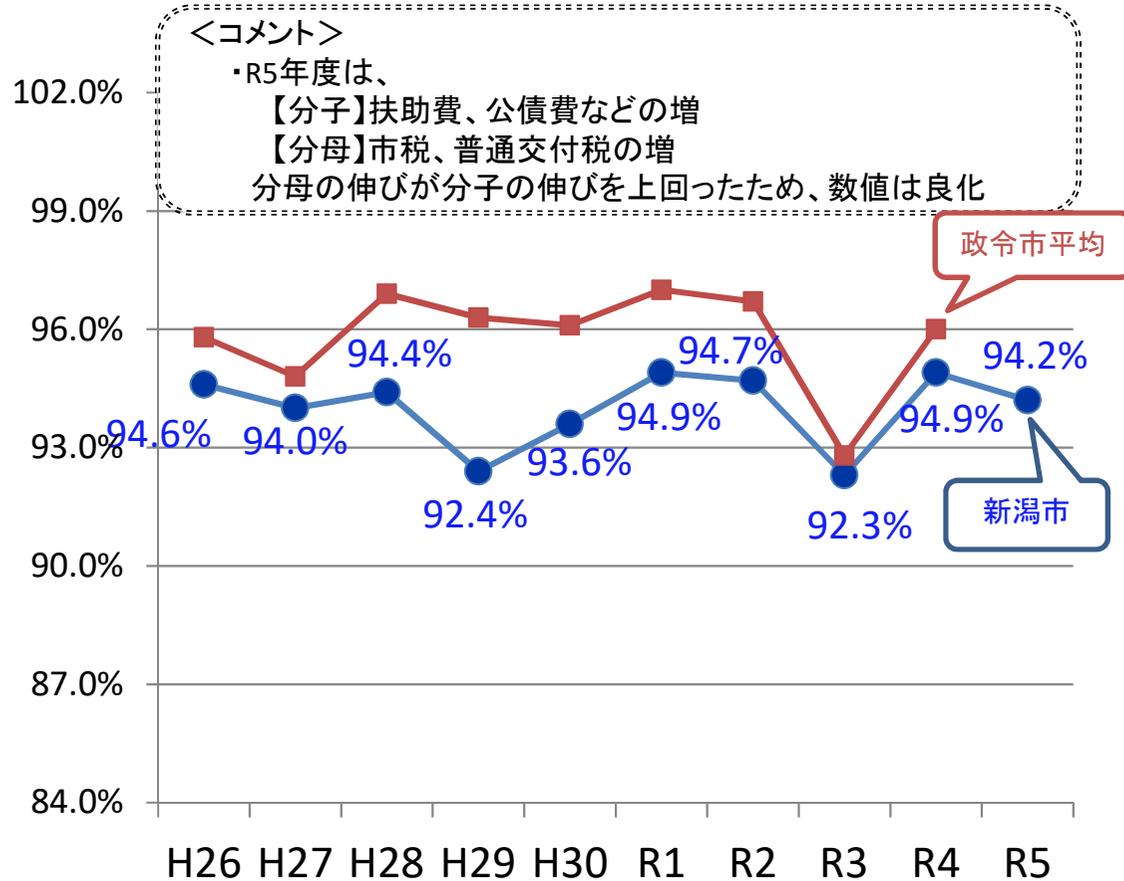


花開く活力、  
広がる笑顔、  
政令市新潟

# ⑤ 経常収支比率 ～財政構造の弾力性～

## 経常収支比率 94.2%(R5決算)

経常的に歳入される市税などの財源が、人件費、扶助費、公債費などの義務的な経費にどれだけあてられているかを示す割合  
 $(\text{義務的経費}) \div (\text{市税、交付税等一般財源} + \text{減収補填債特例分} + \text{臨時財政対策債}) \times 100$



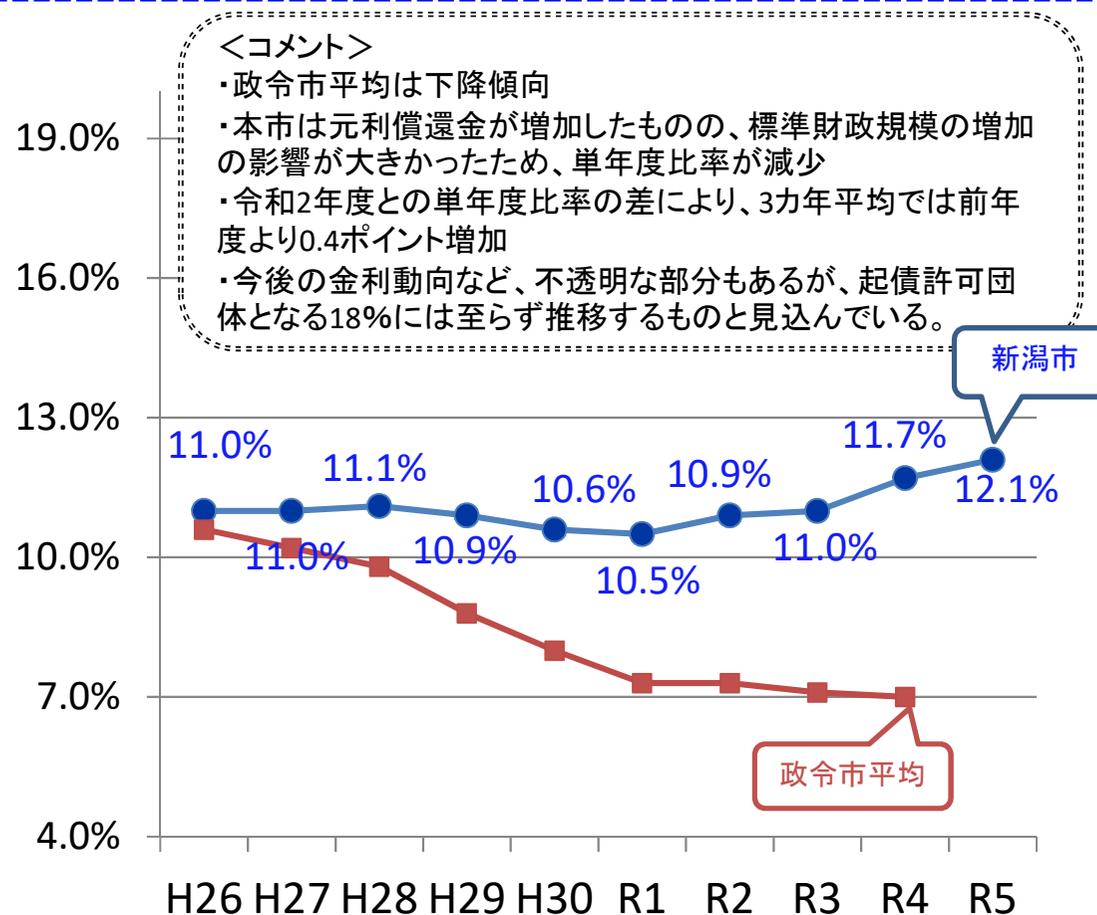
	団体名	R4経常収支比率	人口
1	岡山市	89.3	70
2	浜松市	90.1	79
3	大阪市	92.4	276
4	熊本市	93.0	73
5	静岡市	93.1	68
6	福岡市	93.6	159
7	<b>新潟市</b>	<b>94.9</b>	<b>77</b>
8	札幌市	95.5	196
9	さいたま市	95.6	135
	政令市平均	96.0	—
10	相模原市	96.9	72
11	川崎市	97.1	153
11	神戸市	97.1	150
13	名古屋市	97.8	230
14	横浜市	97.9	375
15	千葉市	98.1	98
16	広島市	98.2	118
17	仙台市	98.7	107
18	京都市	99.2	138
19	北九州市	99.3	92
20	堺市	102.4	82



# ⑥実質公債費比率 ～公債費の負荷の程度～

## 実質公債費比率 12.1% (R5決算)

一般会計等が負担する元利償還金と準元利償還金の標準財政規模に対する比率。公債費(借入金の返済)の負荷の程度、資金繰りの程度を示す。【早期健全化基準25%】



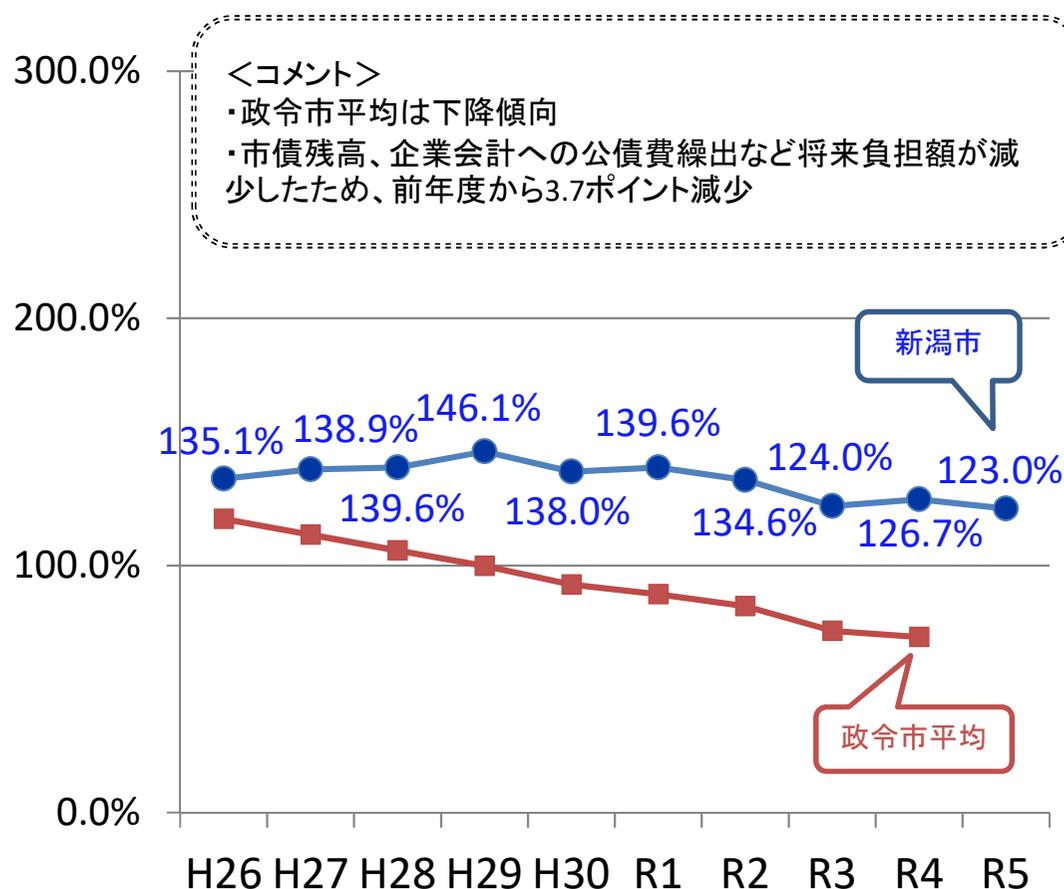
	団体名	R4実質公債費比率	人口
1	大阪市	1.3	276
2	相模原市	2.7	72
3	札幌市	2.9	196
4	浜松市	4.4	79
5	神戸市	4.8	150
6	岡山市	5.3	70
7	熊本市	5.4	73
8	堺市	6.0	82
9	静岡市	6.3	68
10	仙台市	6.5	107
11	さいたま市	6.6	135
12	名古屋市	6.8	230
	政令市平均	7.0	
13	福岡市	8.4	159
14	川崎市	8.7	153
15	横浜市	9.7	375
16	広島市	9.8	118
17	北九州市	10.4	92
18	千葉市	10.6	98
19	新潟市	11.7	77
20	京都市	11.9	138



# ⑦ 将来負担比率～将来の負債の程度～

将来負担比率 123.0%(R5決算)

地方公社や出資法人等も含め、将来的に負担が見込まれる負債(借入金)の割合。負債が将来、財政を圧迫する可能性の大きさを示す。【早期健全化基準400%】



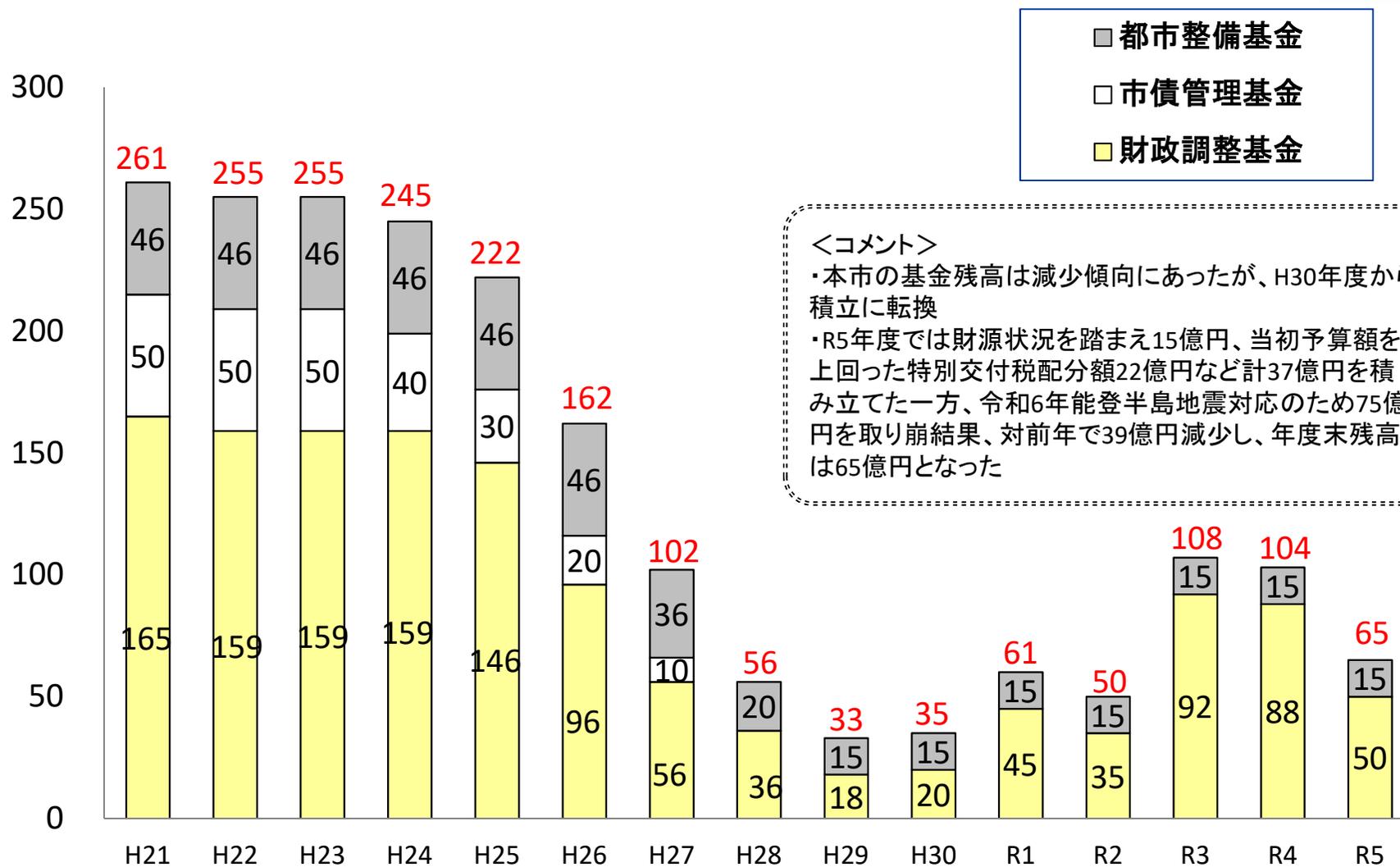
	団体名	R4将来負担比率	人口
1	浜松市	0.0	79
1	大阪市	0.0	276
1	堺市	0.0	82
1	岡山市	0.0	70
5	相模原市	2.0	72
6	さいたま市	16.4	135
7	札幌市	21.8	196
8	静岡市	34.3	68
9	仙台市	57.5	107
10	神戸市	60.9	150
	政令市平均	71.1	
11	福岡市	74.3	159
12	名古屋市	88.6	230
13	熊本市	102.2	73
14	川崎市	123.4	153
15	千葉市	125.0	98
16	新潟市	126.7	77
17	横浜市	129.2	375
18	北九州市	147.2	92
19	京都市	148.6	138
20	広島市	164.8	118

# ⑧ 主要3基金



花開く活力、  
広がる笑顔、  
政令市新潟

## 主要3基金残高の推移(億円)



<コメント>  
 ・本市の基金残高は減少傾向にあったが、H30年度から積立に転換  
 ・R5年度では財源状況を踏まえ15億円、当初予算額を上回った特別交付税配分額22億円など計37億円を積み立てた一方、令和6年能登半島地震対応のため75億円を取り崩結果、対前年で39億円減少し、年度末残高は65億円となった

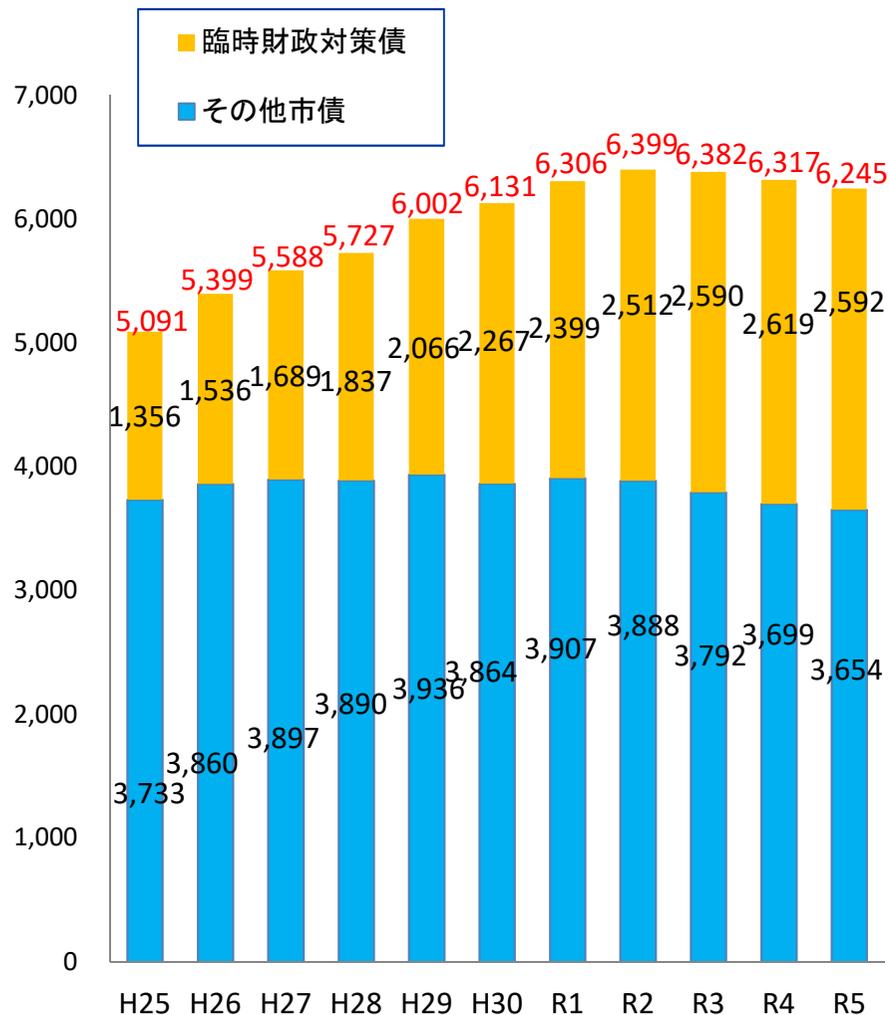
※財源調整分。市債満期一括償還に係る積立分などは除く

# ⑨ 市債(一般会計)

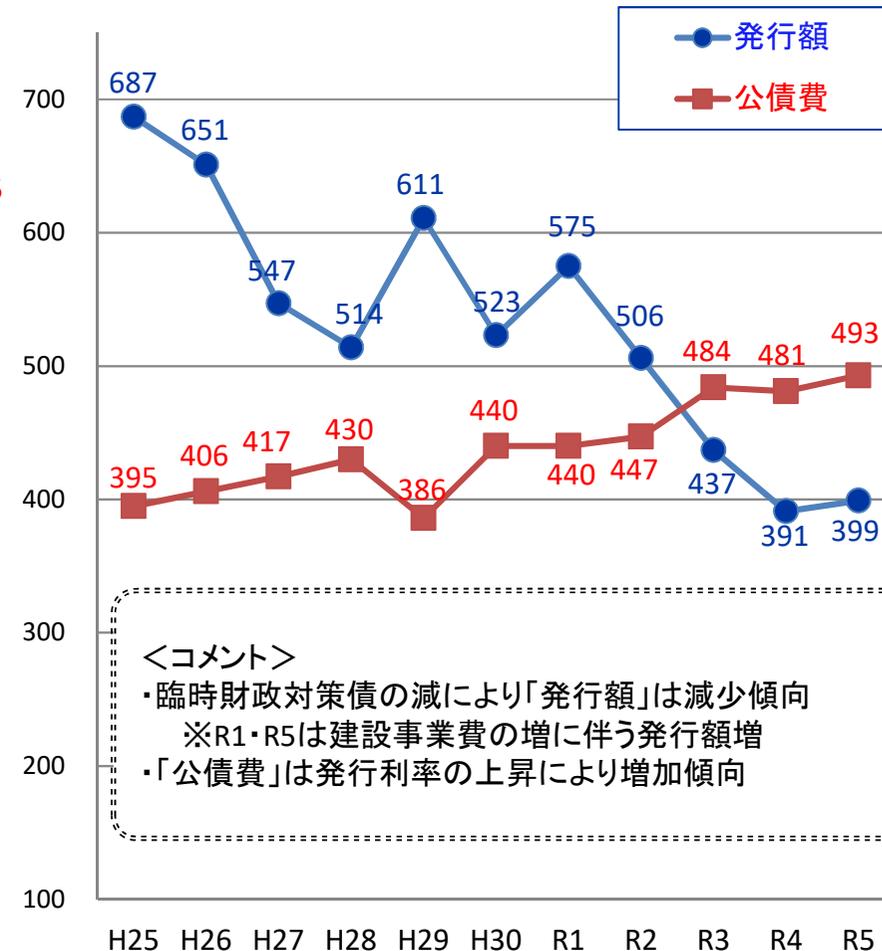


花開く活力、  
広がる笑顔、  
政令市新潟

## 残高の推移(億円)



## 発行額・公債費 (億円)



<コメント>

- ・臨時財政対策債の減により「発行額」は減少傾向  
※R1・R5は建設事業費の増に伴う発行額増
- ・「公債費」は発行利率の上昇により増加傾向

※参考: 特別会計、企業会計を含めたR5末残高 9,905億円

# ⑩ 財政見通し(R5当初予算時)①



花開く活力、  
広がる笑顔、  
政令市新潟

2024(令和6)年度に続く2028(令和10)年度までの4年間を試算。  
年度間の比較をわかりやすくするため、2024(令和6)年度当初予算は地震関係の予算額を除外。

区 分		2024(令和6)年度予算について (地震関係を除く増減理由)	後年度見通しの設定条件及びポイント
入 歳	市 税	定額減税の影響で減額となるが、別途全額補填されるため、実質増	伸率は内閣府「中長期の経済財政に関する試算」のベースラインケースを参考とし、固定資産税評価替などの影響を反映
	地 方 交 付 税 (臨時財政対策債を含む)	人件費増への対応等により増	税収連動(公債費算入分は事業費連動)
	国・県支出金	扶助費と連動	扶助費・投資的経費への充当分は事業費連動
	地 方 債 (臨時財政対策債を除く)	投資的経費と連動	投資的経費と連動
出 歳	人 件 費	会計年度任用職員への勤勉手当支給開始 61歳定年退職者への退職手当支給	職員の定年延長により、1年おきに退職手当が多額となる
	物 件 費	地域包括支援センター運営費が介護会計から移管	令和7年度以降小中学校給食費の公会計化により増 公共施設維持管理費の縮減目標を反映
	維 持 補 修 費	除雪費の増	伸率年0.7%を見込む
	扶 助 費	児童手当の制度拡充 低所得者支援及び定額減税補足給付金の実施	過去伸率の実績を反映(児童福祉費は伸率据置)
	補 助 費 等 ・ 繰 出 金	後期高齢者医療療養給付費負担金の増	下水・市場繰出金は償還計画連動。後期高齢者負担金は人口推計伸率、介護繰出金は計画値を基に試算。
	公 債 費	元金償還のピークを過ぎ、減少	償還計画連動。利率を1.9%として試算。支払利子の増加により公債費全体が増加傾向
投 資 的 経 費	(補正予算への前倒し影響あり) 道路予防保全の増	事業計画を踏まえ、建設事業費の選択と集中を図る前提で試算。亀田清掃センター建替の影響大	

# ⑪ 財政見通し(R6当初予算時)②



花開く活力、  
広がる笑顔。  
政令市新潟

## 試算結果

(単位:億円)

区 分	2023予算 (令和5年度)		2024予算 (令和6年度)		2025見込 (令和7年度)		2026見込 (令和8年度)		2027見込 (令和9年度)		2028見込 (令和10年度)	
		対前年比		対前年比								
市 税	1,351	100.5%	1,322	97.9%	1,388	105.0%	1,401	101.0%	1,407	100.4%	1,415	100.6%
地 方 交 付 税 (臨時財政対策債を含む)	828	99.5%	862	104.1%	847	98.3%	840	99.1%	834	99.3%	839	100.6%
国・県支出金	897	96.3%	950	105.9%	950	100.0%	962	101.2%	945	98.3%	984	104.1%
地 方 債 (臨時財政対策債を除く)	258	141.7%	265	102.7%	302	114.0%	299	99.1%	302	100.9%	308	101.9%
歳入計	3,977	101.4%	4,068	102.3%	4,178	102.7%	4,219	101.0%	4,188	99.3%	4,278	102.2%
人 件 費	904	97.4%	941	104.1%	895	95.1%	956	106.8%	891	93.2%	929	104.2%
物 件 費	493	93.1%	506	102.6%	553	99.3%	530	95.9%	517	97.4%	508	98.4%
維 持 補 修 費	67	106.9%	68	101.5%	69	100.7%	69	100.7%	70	100.7%	70	100.7%
扶 助 費	837	103.2%	901	107.6%	895	99.3%	898	100.4%	902	100.4%	906	100.4%
補 助 費 等 ・ 繰 出 金	616	102.3%	620	100.6%	622	100.3%	627	100.8%	640	102.1%	650	101.6%
公 債 費	498	102.7%	484	97.2%	503	103.8%	511	101.6%	508	99.5%	516	101.5%
投 資 的 経 費	390	117.9%	396	101.5%	471	104.5%	476	100.9%	473	99.4%	547	115.6%
歳出計	3,977	101.4%	4,067	102.3%	4,179	99.9%	4,219	101.0%	4,182	99.1%	4,277	102.3%
収 支 差 引	0	-	1	-	△ 1	-	0	-	6	-	1	-
年度末主要3基金残高	※ 44	-	44	-	43	-	43	-	49	-	50	-

※令和6年能登半島地震対応のため、令和6年1月臨時会にて74億円余の基金繰入金を計上

# ⑫ 財政見通し(R6当初予算時)③



花開く活力、  
広がる笑顔、  
政令市新潟



※1 将来負担比率

市債残高や退職手当など将来負担額から、基金や交付税措置額等を除いた「実質的な負債」の「標準財政規模」に対する比率

※2 2021は、単年度限りの特殊要因により、将来負担比率が大幅に低下

(臨時財政対策債償還基金費の創設等に伴う普通交付税の追加交付により、標準財政規模が大幅に増加)